

# 着眼

# 着想

ワタベウェディングが昨年十月から販売を始めた婚礼プラン「京都和婚」が人気だ。京都の神社や老舗料亭などと交渉を重ね、婚礼衣装や引き出物は京都尽くし。外国人カップルの利用も目立ち、三月末までの利用は月三十件と従来プランの五割増で推移している。式場や引き出物の仕入れ先などを厳選した徹底ぶりがこだわりカップルの心をつかんだようだ。

きっかけは二〇〇五年に

## 婚礼プラン 「京都和婚」

挙式・会食会場や婚礼衣装、アルバムや引き出物まで、京都らしさにこだわった婚礼プラン。世界文化遺産の上賀茂神社や清水寺などで挙式できる。披露宴会場や引き出物でも京都に店を構える老舗に限った。挙式と衣装、ヘアメイクと写真をセットにした基本プランの料金は55万円から。

実施した既婚者と未婚者一万人を対象とした婚礼調査。希望する挙式の地域を尋ねたところ、ハワイ（二四％）に次いで京都（六％）がグアムと沖縄（それぞれ四％）を抜き、二位に躍り出たことだった。

これまでも京都を会場と

ワタベウェディング 営業本部 亀田 行泰さん



## 老舗尽くし、外国人も魅惑

する挙式プランは販売しては別格。工夫次第で需要がいたが、会場が京都の神社仏閣であるだけで、他地域で挙げる式と中身は同じ。京都和婚プロジェクトに携わった亀田行泰氏は「京都

02年北京言語文化大卒、同年に和装婚礼衣装の総合メーカーに入社後、04年ワタベウェディング入社。中国・上海への出向を経験した後、05年10月から現職。28歳。

リストアップした。選ぶ基準も決め、式場では花嫁花婿の導線に自動販売機など目障りなものがないなどチェックポイントは全部で二百―三百にのぼった。

だが、基準を満たす取引先を選んだ約半数が外国人を含むカップルという。今後は、挙式の前後の時間を楽しめる観光案内のようなサービスなどを検討。〇八年度は三百六十件の利用を見込む。

（川上尚志）